

7・8・9
月

一人ひとりに合った環境の中で、身の回りのことややってみたいことに意欲的に向き合って、自分の世界を広げていく。



園長：「水」は私たちの体の中にも身近なところにもその姿を変えてさまざまな働きと恵みをもたらしているものです。多様な遊びの中でその性質に気付いていきたいですね。



夏の水遊び！しょうたくんは、倉片先生と大きなプールに水風船を落としてみる遊びに大ハマリ。たーっぷり実験しましたね。

おもしろい！と思ったものはとことんやってみるしょうたくんです。そんな「探究」の芽生えの姿がたくさん。



「ママのおけしょう」と、ほっぺに水をちょんちょんつけるわかちゃん。イメージも広がるごっこ遊び。



お水入るかな？ジョウロで水を注いでみたり、水鉄砲に移し替えてみたり、いろんな実験をやってみる子どもたち。

お水がなくなって困っているわかちゃんに、順番に自分のおもちゃから水を分けてくれる姿も…！

園長：夏の時期ならではの水遊びの数々。予想もしなかった遊びを見せてくれるぐんぐんさんたちです。



「ないない」と水風船を全て片付けてくれたかなでくんでしたが、カゴいっぱいに入った風船を見て…「ぼーい！」投げてみたくなったようです^^ このイタズラなお顔がかわいらしいですね♪



水風船をお片付けしていたら、あれれ～！？



「おかたづけ」の時間ではあるけれど、こんな「よりみち」があっても良いですね。子どもたちにとっては、生活そのものが遊びの一部でもあるのだと思います。



"自分でやりたい！"とお着替えに挑戦。こっちかしら？ん？なんか違う…と繰り返して、最後は大人に助けてもらいながらも自分でやってみようとする挑戦心が見られるようになってきました★

